

# 地下鉄短 信 (第 26 号)

平成 24 年 7 月 17 日発行

編集 (社) 日本地下鉄協会広報部 責任者 向田正博  
電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187

- 記事 1. 総務省自治財政局の人事異動 (7 月 17 日付)  
2. 総務省自治財政局の配置図 (7 月 17 日現在)  
3. 仙台市営地下鉄東西線にレール搬入作業開始

## 1. 総務省自治財政局の人事異動(7月 17 日付)

新	旧	氏 名
自治行政局選挙部 管理課長	自治財政局公営企業課 公営企業経営室長	笠 井 敦
自治財政局公営企業課 公営企業経営室長	自治財政局財務調査官	宮 澤 彰

## 2. 総務省自治財政局の配置図(7月 17 日現在) (次ページ参照)

## 3. 仙台市地下鉄東西線でレールの搬入を開始

仙台市地下鉄では、去る7月 2 日に地下鉄東西線の(仮称)青葉山駅において、初めてのレールの搬入を開始しました。地下鉄東西線で使用するレールは、全部で約 2700 本となり、一本あたりの長さは 25m で、重さは 1.25 トンになります。今回搬入されたレールは、広島県福山市で製作されたもので、船で仙台港まで運搬し、トレーラーに積み替えて青葉山駅の建設現場に運搬されました。現場に搬入されたレールは、大型クレーンで1本ずつ吊り上げてレール投入シューターに移され、ホーム階である地下6階まで降ろされました。

青葉山駅から(仮称)動物公園駅までの約2kmの区間では7月中旬までに、使用するレール 380 本を地下に降ろすこととしています。また、地下鉄東西線の地上駅である「(仮称)荒井駅」と「(仮称)国際センター駅」の駅舎のデザインも決定し、平成 27 年度中の開業に向け、着々と工事が進められています。

①現場に運搬されたレールはクレーン車で吊るされ、レール投入シューターに移されます。

②ホーム階(地下6階)のレール投入シューターの様子です。



(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp